

育委員の役割の一つであると思うが、10～11月に開催された意見交換会に教育委員はどの程度出席したのか。再編計画案の公表により、来年度入学生予定者の指定校変更が予想される。急激な児童・生徒数の増減による、教育環境の悪化を防ぐための支援が必要ではないか。学校は地域の活動拠点として、地域社会との結びつきを強めてきた。こうした機能が再編により低下しないよう、施設の活用について検討を進めるべきでは。



平和の森公園

平和の森公園に
蛭のビオトープを

教育長 これまで開催した学校別意見交換会は事務局で対応した。別途、区民と教育委員の対話集会を実施する。子どもたちが指定校に通えるよう、保護者の不安を取り除いていく。統合後の学校が地域コミュニティの核とし

可能か、地元のグループが研究結果を区に提出した。中野に蛭を蘇らせるこの事業を区は積極的に検討すべきと思うがどうか。

区長 蛭育成の成功例を目にし、現在、平和の森公園内の適地の調査や規模、整備方法を検討している。

サンブラザ運営会社の 経営計画変更を問う



民主クラブ 平島 好人

事業開始前にもかかわらず、サンブラザの運営会社が、5社グループに新たに3社を加え、議決権割合と出資割合を大幅に変更した。経営計画の新たな提案にも等しく、提案内容を承認・選定した区の判断の甘さを指摘せざるを得ない。

区が変更内容を承認した理由は何か。変更の結果、区外企業が出資割合の9割を占めることと



中野サンブラザ

なり、経営面での発言力に多大な影響が出ると思われる。計画全体にも影響が生じるの

ではないか。変更内容を区民に説明すべきではないか。

区長 事業を安定させる枠組みが強化されることは望ましいことであり、変更を承認した。変更後も、当初の5社グループの持ち株比率は高く、中野のまちを強く意識した運営が期待できると考えている。協定の内容や基本的な事項については、情報提供に努めていきたい。

区施設のエレベーター保守委託契約のうち、指名競争入札を採用しているのは、わずか2カ所であり、その他はすべて系列会社との特命随意契約である。特命随意契約は、一台あたりの契約コストが大変高く、区の財政状況からも無視できない。大幅な経費削減が期待できる「指名競争入札」を導入する考えはないか。

区長 エレベーターの購入価格や保守契約金額の算定は、どのように行っているのか。

区長 メーカーや設置業者にかかわらず、保守点検を行う事業者が増えており、可能な範囲で指名競争入札に切り替えていきたい。保守点検には見積り書の提出を、設備設置には、指名競争入札をそれぞれ導入しており、適切に算定・実施している。

児童に対する
防犯ブザー携帯指導を

区では犯罪防止のため、小学校を通じて、児童に防犯ブザーを配布しているが、常に携

帯しているとは言い難いのが実態だ。凶悪事件などを未然に防ぐため、学期末など、節目ごとに携帯の指導を実施すべきではないか。

区民対話に有効な 区民債の発行を検討せよ



無所属の会 奥田 けんじ

現在、公債は国債とほぼ同率で調達できるが、将来的に自治体が格付けされ、地方債の利率も自治体ごとに異なるような事態が想定される。我孫子市で発行した市民債は、国債より低い利率にもかかわらず問合せが多かったという。市が市民と対話し、目的が理解され協力が得られたためである。調達コストが抑制でき、区民対話に有効な区民債の発行を、中野区でも検討すべきではないか。

区長 住民参加型ミニ公募債について、特別区で設けた共通の取扱い基準では、期間が5年と定められている。このため、償却期間の長い施設などには使いにくく、現在、区で公募債に見合う事業は見つからない。区民の参加意識を喚起するには良い仕組みであり、期間などについて改善を働きかけていきたい。

企業支援の一環として、ビジネス支援図書館の要素を中央図書館に持たせてはどうか。セミナーなど、場の提供も

行つては、
教育長 地域特性に合った創業支援やITを活用した方法でのビジネス関連資料の収集・提供は、図書館の役割のひとつであり、今後も努力したい。講習会などを行っており、さらに研究したい。



中央図書館

教育長 防犯ブザー携帯については、今後とも安全指導の時間や学期末、学期始めに指導するよう、各学校に助言していきたい。

区として、基準該当事業者登録のための規則はあるが、「継続的に運営できると認められる」ことについては明確な基準がない。つくるべきでは。

区長 支援費制度は、法に基づき全国一律に実施しており、事業者の要件などは厚生労働省令の定めによるため、区ではそれ以上に細かい基準はつくっていない。区と事業者との連絡・協力を充実させる仕組みづくりを、現行制度の中で考えていきたい。

母子家庭と父子家庭の支援策には格差があるが、区の現状は、国や都には、母子家庭だけが対象の制度があるが、区として父子家庭への支援も模索すべきでは。

区長 区では、ひとり親家庭という視点から双方に支援している。区独自の拡大実施は考えていないが、都などへは格差是正を要望している。

都市型社会の危機管理の 観点から防災対策を



市民自治 はつとり 幸子

私たちの日常は、テロ、ミサイルなどに脅かされる一方、停電や通信・交通不能、都市型の出水・湧水などの都市災害などにも絶えず脅かされている。04年、国民保護法が成立したが、こうした日常的な厳しい現実を想定していない。

区民の保護計画は、都市型社会の観点も含め策定すべきと思うがどうか。危機管理室を設置する考えはないか。

区長 国の定める制度の詳細を踏まえて十分検討し

危機管理室の設置は考えていないが、防災を含めた危機管理に統一に対応する組織の整備を行う。地域防災活動には防災会や事業所、ボランティアなどの地域力が欠かせない。区はそれらの団体間の連携や活動の活性化を支援していく。

(仮)中野区自治基本条例は区民が共有できる工夫を
新しい基本構想を推進するための車の両輪として、(仮)中野区自治基本条例と(仮)中野区市民の行う公共・公益活動推進条例は重要な役割を持つため、この2つの条例は同時に整備する意味があると考える。条例の制定にあたり、基本構想審議会などでの議論を踏まえ、答申を尊重した検討が必要だと思つがどうか。条例の内容を区民が共有できるように、工夫が必要だと思つがどうか。

区長 審議会における議論を尊重し、議会や区民の意見を踏まえていく。区民にとつてわかりやすく、運用しやすくなるよう検討する。



学校再編計画(案)意見交換会

バス路線の早期新設を



公明党議員団 久保 りか

上鷺宮・鷺宮地域から中野駅を結ぶバス路線は、長年にわたる地域の要望である。まずは幹線道路を利用して開設を急ぐべきと思つが、開設準備の進捗よく状況は、

区長 17年度実施に向け、バス事業者と必要な協議を行っているほか、交通管理者など関係機関に路線新設につい

より良い小・中学校の再編のために知恵を集めよ
少子化が進む中、教育環境を良くするために小・中学校の再編は避けて通れない問題だ。より良い再編のために知恵を集める必要がある。再編計画をどのように進めるのか。説明会などではどのような意見が出され、また、それらをどのように計画に反映させるのか。

教育長 (仮)学校統合委員会を立ち上げ、校名や新しい学校像などの協議を行う。また、必要な改修や改築を行う。統合実施までの過渡期指定校変更、通学区域の見直しなどについての意見があつた。十分協議して、できる限り計画に反映したい。